

2014年8月19日配信

報道関係 文化・音楽ご担当者  
音楽ジャーナリスト／関係者 各位

秋山和慶 指揮者生活 50 周年記念演奏会  
2015年2月11日(水・祝) ミューザ川崎シンフォニーホールにて開催  
＜2014年9月17日(水)チケット一般発売開始＞

東京交響楽団桂冠指揮者 秋山和慶は、1964年2月12日、東京交響楽団にてデビューコンサートを行い、今年指揮者生活 50 周年を迎えました。これを記念しまして 2015年2月、秋山がチーフ・アドバイザーを務めるミューザ川崎シンフォニーホールにおいて記念演奏会を開催いたします。

秋山和慶と東京交響楽団は、秋山のデビュー以来共に歩んでまいりました。1968年には音楽監督・常任指揮者、2004年からは桂冠指揮者として、当楽団を数々の音楽賞受賞、海外公演、日本初演作品の実現等へと導いていただきました。

本公演の曲目には、東京交響楽団デビュー公演で取り上げたブラームス：交響曲第2番、チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲(デビュー公演でのソリストは故 潮田益子)、ラヴェル：「ダフニスとクロエ」第2組曲を演奏いたします。またソリストには 2007年チャイコフスキー国際コンクールの覇者、神尾真由子を迎えます。

日本の楽壇を半世紀にわたりリードし、現在も国内外で意欲的に活躍する秋山和慶との記念すべき本公演を、広くご紹介いただけますようお願い申し上げます。

---

【演奏会情報】

秋山和慶 指揮者生活 50 周年記念演奏会

＜日時＞

2015年2月11日(水・祝) 3:00p.m. ミューザ川崎シンフォニーホール

＜出演者＞

指揮：秋山和慶

ヴァイオリン：神尾真由子

＜曲目＞

ブラームス：交響曲 第2番

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調

ラヴェル：「ダフニスとクロエ」第2組曲

＜チケット料金＞ S¥7,000 A¥6,000 B¥4,000 C¥3,000

＜チケット発売＞ 2014年9月17日(水) 一般発売

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO  
SHINJUKU-KU  
TOKYO 169-0073 JAPAN  
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F  
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI  
KANAGAWA 212-8554 JAPAN  
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

＜チケットご予約・お問合せ＞ TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511  
(8月24日まで臨時休業、25日から通常営業。平日 10:00～18:00 土日祝休み)

＜その他プレイガイド＞ ミューザ川崎シンフォニーホール、チケットぴあ、イープラス、ローソンチケット、CNプレイガイド、楽天チケット

主催／公益財団法人東京交響楽団 共催／ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)  
後援／川崎市

【出演者プロフィール】

秋山和慶 Kazuyoshi Akiyama 指揮

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者／ミュージック・アドバイザーを歴任。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年に紫綬褒章、2011年には旭日小綬章を受章。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団音楽監督／常任指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティスティック・ディレクター／プリンシパル・コンダクターを務めている。

神尾真由子 Mayuki Kamio ヴァイオリン

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙にも「輝くばかりの才能」と絶賛される。これまで、トーンハレ管、BBC響、ワルシャワ国立フィル等と共演。指揮者では、シャルル・デュトワ、ウラディーミル・アシュケナージ、イルジー・ビェロフラーヴェク、イヴァン・フィッシャーなどと共演している。また、ニューヨーク、モスクワ、フランクフルト、ミラノをはじめとする世界各地でリサイタルを行っている。レコーディングではRCA Red Sealレーベルより「パガニーニ:24のカプリース」「チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲」などをリリースしている。大阪府知事賞、京都府知事賞、文化庁長官表彰をはじめ数々の賞を受賞。使用楽器はストラディヴァリ・ソサエティより貸与された1735年製ガールネリ・デル・ジェス“Sennhauser”。

東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra オーケストラ

1946年東宝交響楽団として創立、1951年に東京交響楽団に改称し現在に至る。2014年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第3代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にクシシュトフ・ウルバンスキ、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞している。川崎市のフランチャイズオーケストラ、新潟市の準フランチャイズオーケストラ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とはパートナーシップ協定を結び、活動の場を拡げている。教育面でも「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」が注目を集めている。新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演も数多く行っており、これまでに53都市71公演を行っている。

(次ページに「秋山和慶 指揮者生活50年の歩み」一覧あり)

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO  
SHINJUKU-KU  
TOKYO 169-0073 JAPAN  
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F  
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI  
KANAGAWA 212-8554 JAPAN  
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

## 秋山和慶 指揮者生活50年の歩み

1963年(昭和38年) = 22歳	春、桐朋学園音楽大学卒業。同時に助手となり後に講師、助教授、教授を歴任。 秋に東京交響楽団専属指揮者となる
1964年(昭和39年) = 23歳	東京交響楽団を指揮して公式デビュー(東京文化会館、Vn潮田益子) 7月、桐朋学園渡米弦楽合奏団(指揮は斎藤秀雄教授や卒業生の小澤征爾、秋山和慶、飯森泰次郎、学生の黒岩英臣ら)がニューヨーク、ロサンゼルスなどで11回公演
1965年(昭和40年) = 24歳	桐朋学園オーケストラ広島市公会堂で演奏会
1966年(昭和41年) = 25歳	東京バレエ団のソ連公演。ボリショイ劇場のオーケストラと各地を回る
1967年(昭和42年) = 26歳	トロント交響楽団音楽監督の小澤征爾氏から請われ、同交響楽団を指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者に就任(~1994年) 東京アカデミー合唱団指揮者に就任
1968年(昭和43年) = 27歳	東響音楽監督・常任指揮者に就任 小澤征爾氏の要請によりトロント交響楽団副指揮者に就任(~1969年)
1969年(昭和44年) = 28歳	洗足学園音楽大学客員教授
1970年(昭和45年) = 29歳	桐朋学園弦楽合奏団2ヶ月半に渡る初のロシア・東西ヨーロッパ公演(13ヶ国)
1972年(昭和47年) = 31歳	バンクーバー交響楽団音楽監督に就任(~1985年)
1973年(昭和48年) = 32歳	アメリカ交響楽団音楽監督に就任(~1978年)ストコフスキーの後任
1974年(昭和49年) = 33歳	桐朋学園弦楽合奏団アメリカ公演 新日本フィルアメリカ・ヨーロッパ公演 バンクーバー響初の日本公演
1975年(昭和50年) = 34歳	第6回(昭和49年度)サントリー音楽賞(旧鳥井賞)を受賞
1976年(昭和51年) = 35歳	東響 初の海外公演(カナダ、アメリカ、メキシコ・3週間)
1984年(昭和59年) = 43歳	小澤征爾氏とともに斎藤秀雄メモリアルコンサートを開催(東京・大阪)
1985年(昭和60年) = 44歳	バンクーバー響2回目の日本公演 シラキユース交響楽団音楽監督に就任(~1993年) バンクーバー響桂冠指揮者に就任
1986年(昭和61年) = 45歳	札幌交響楽団首席客演指揮者に就任(~1998年)
1987年(昭和62年) = 46歳	サイトウ・キネン・オーケストラ初のヨーロッパ公演 東響中国公演
1988年(昭和63年) = 47歳	シラキユース響を率いカーネギーホールで公演
1989年(平成元年) = 48歳	大阪府民劇場賞受賞 洗足学園音楽大学教授に就任 サイトウ・キネン・オーケストラ2回目のヨーロッパ公演

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO  
SHINJUKU-KU  
TOKYO 169-0073 JAPAN  
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F  
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI  
KANAGAWA 212-8554 JAPAN  
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

1991年(平成3年)=50歳	大阪芸術賞受賞 東響創立45周年記念ヨーロッパ・アメリカ公演(ニューヨーク国連本部国際会議場で演奏)
1993年(平成5年)=52歳	東響と共に第8回京都音楽賞大賞受賞 シラキウス響名誉指揮者に就任
1994年(平成6年)=53歳	第45回(平成6年度)芸術選奨文部大臣賞受賞 東響第400回定期でシェーンベルク「モーゼとアロン」を指揮
1995年(平成7年)=54歳	東響と共に毎日芸術賞受賞
1996年(平成8年)=55歳	東響と共に第26回モビール音楽賞(洋楽部門)受賞 東響創立50周年記念ヨーロッパ公演 広響第166回定期で初めて広響を指揮
1997年(平成9年)=56歳	東響「シェーンベルク:ヤコブの梯子」、「ヤナーチェク:利口な女狐の物語」(舞台上演形式)を指揮
1998年(平成10年)=57歳	広響首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任
2000年(平成12年)=59歳	広響第200回記念定期で「レスピーギ:ローマ三部作」を指揮 東響「ラッヘンマン:マッチ売りの少女」(演奏会形式、日本初演)を指揮 東響「ヤナーチェク:カーチャ・カヴァノヴァー」(原語による日本初演)を指揮
2001年(平成13年)=60歳	紫綬褒章受賞 東響創立55周年記念トルコ・イタリアツアー
2003年(平成15年)=62歳	東響「ジョン・アダムズ:エル・ニーニョ」(セミ・ステージ形式、日本初演)を指揮 東響「ヤナーチェク:死者の家」(演奏会形式、日本初演)を指揮 広響「ロシア・サンクトペテルブルグ建都300周年記念(サンクトペテルブルグ)」公演
2004年(平成16年)=63歳	東響桂冠指揮者に就任 広響音楽監督・常任指揮者に就任 九州交響楽団首席指揮者・ミュージックアドバイザーに就任 東響「ヘンツェ:楽劇:裏切られた海」(ドイツ語オリジナル版、演奏会形式)を指揮
2005年(平成17年)=64歳	広響「日韓友情年2005」記念韓国公演(テグ・プサン・ソウル)
2007年(平成19年)=66歳	第36回川崎市文化賞受賞
2008年(平成20年)=67歳	広島市民賞受賞
2010年(平成24年)=69歳	広響第300回記念定期で「R.シュトラウス:アルプス交響曲」を指揮 中部フィルハーモニー交響楽団アーティストック・ディレクター、プリンシパル・コンダクターに就任
2011年(平成23年)=70歳	旭日小綬章受賞
2012年(平成25年)=71歳	日本指揮者協会第5代会長に就任 広響プロ改組40周年記念定期で「メシアン:トゥーランガリラ交響曲」を指揮
2013年(平成25年)=72歳	九響桂冠指揮者に就任 広響創立50周年記念定期で「ストラヴィンスキー:春の祭典」を指揮
2014年(平成26年)=73歳	指揮活動50周年を迎える

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO  
SHINJUKU-KU  
TOKYO 169-0073 JAPAN  
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F  
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI  
KANAGAWA 212-8554 JAPAN  
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

**【プレスページのご案内】**

東京交響楽団の指揮者陣、オーケストラ写真をはじめ、プロフィール、プレスリリース、主催公演出演のアーティスト写真をご自由にダウンロードしていただける、マスコミの皆様専用ページです。

東京交響楽団プレスページ [tokyosymphony.jp/press](http://tokyosymphony.jp/press)

###

**【お問合せ】**

公益財団法人東京交響楽団 広報本部／高瀬 [takase@tokyosymphony.com](mailto:takase@tokyosymphony.com)

TEL: 044-520-1518 FAX: 044-543-1488